令和４年１２月２１日

宝立小中学校保護者の皆様へ

珠洲市立宝立小中学校
校長　　時兼　秀充
（公印省略）

学校生活における児童生徒のマスク着用の必要がない場面について

平素より本校の教育活動についてご理解とご協力を賜り，誠にありがとうございます。

さて，まもなく冬休みを迎えます。この冬は季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されていることに加え，これから年末年始を迎え，人との接触の機会が増加し，感染リスクが高まることから，改めて基本的な感染防止対策の徹底が必要です。学校においても，新型コロナウイルス感染症対策について，その徹底を図るように引き続き指導しております。

なお，新型コロナウイルス感染症の基本的な対処方針が変更され，厚生労働省や文部科学省から子供のマスク着用については，児童生徒に適切な配慮を行った上で，マスクを外す場面を設定したり，マスクが不要な場面でマスクを外したりすることが示されております。

つきましては，マスク着用の必要がない場面及び給食時間の会話について，下記のとおり対応いたしますので，ご理解とご協力をお願いいたします。

なお，感染状況によって，対応を変更する場合がありますので，予めご了承いただきますようお願いいたします。

記

○マスク着用の必要がない場面について

（屋外）人との距離（２ｍ以上）が確保できる場合や，人との距離が確保できなくても会話をほとんど行わないような場合

・登下校のとき

・体育の授業や運動部活動，鬼ごっこなど密にならない外遊びのとき　　など

（屋内）人と身体的距離が確保できて会話をほとんど行わない場合

・個人で行う読書や調べたり考えたりする学習のとき　　など

○給食時の会話について

児童生徒の間で小声で話を行うことを可能にするために以下のような対策をします。

（対策）　・机を一定方向に向けて飛沫が飛ばさせないよう座席配置を工夫する。

・大声での会話を控えることや，適切な換気の確保等を行う。

※「子どものマスク着用について」（厚生労働省，文部科学省）のリーフレットを配付いたしますので，ぜひご覧になってください。